

# 社協の窓

「この広報は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています」

# 217号

## 2024年8月

事務局 ☎044-0003

倶知安町北3条東4丁目

保健福祉会館内 ☎22-4150

印刷 (有)旭太陽堂印刷

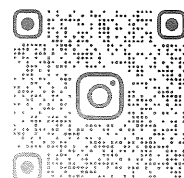


いただきますの会の様子

## 目次

- P 2…新車両デリカミニ「まえだ号」納車 / 支え合いネットワーク事業登録説明会
- P 3…キープフィット2年目スタート / 夜カフェに21名御来店(オレンジカフェ・夜カフェ)
- P 4…粋な男旅in蘭越&ニセコ(粋な男前の会)  
社交ダンスでみんな笑顔に(チョコっとの会)
- P 5…令和5年度倶知安町社会福祉協議会事業報告及び決算書
- P 8…地域のサロン・老人クラブへ訪問しています(出張サロン)  
和気あいあいと楽しく学んでいます(手話奉仕員養成講座)
- P 9…倶知安町社会福祉協議会会員募集について
- P 10…2024年度赤い羽根共同募金寄付金付きピンバッジ完成  
ご寄付ありがとうございます

倶知安社協  
Instagram



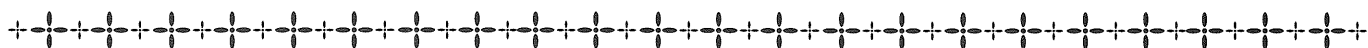
KUTCHAN\_SYAKYO

## 新車両デリカミニ『まえだ号』納車

6月24日に新しい車両（三菱自動車の軽自動車デリカミニ）が納車されました。

この車両は、昨年、前田英世様（故人）から本会の社会福祉事業へと遺贈を受け、その遺贈の一部を車両の購入資金に活用し、『まえだ号』と呼称させていただきました。

なお、こちらの車両は、助手席ムービングシート仕様車で、シートに座ったまま車両への乗降が可能となっており、ヘルパーステーションでの通院送迎の使用が主となりますが、これからも安全運転に努めるとともにこの車両を最大限に活用して更なる稼働率のアップを目指してまいります。



## 私達がこの町をサポートしていきたい

本会では、介護保険外サービスを有償ボランティアにより提供する住民参加型在宅福祉サービス『支え合いネットワーク事業』（有償ボランティア事業）をスタートさせました。

この事業の実施にあたり、病院への付添や外出時の同行や間口除雪等6つのクラスで形成される支え合い事業を行っていただくボランティア（サポート会員）の募集に伴う登録説明会を6月26日に開催しました。

当日は、30名程の方が出席され、この事業の具体的な内容や有償ボランティアについての説明、質疑応答を行い、様々な質問や意見交換が行われ、この事業に対する期待の高さを感じつつ走りながら考えていきます。

なお、この説明会に欠席された方でも、興味や関心をお持ちになられた方は、社会福祉協議会（TEL 22-4150）までお気軽にご連絡ください。



## 転倒予防教室『キープフィット』 2年目がスタート！

昨年度好評だった転倒予防教室『キープフィット』を今年度も開催しております。

今年度は、新たに初級コース（午前）と中級コース（午後）を設け、それぞれ分かれて行っております。講師の先生は、理学療法士の加藤葉月先生をお迎えしております。昨年度から継続して受講されている方もおられ、ご自分のレベルにあったコースで筋力や運動機能の維持向上、フレイル予防や認知症の予防に繋げており、受講中はどの受講者も真剣に取り組まれております。

なお、この『キープフィット』は、8月と来年1月を除く毎月1回の計10回の開催です。

※今年度の受付は終了しておりますので、ご了承ください。



4月初級コースの様子



5月中級コースの様子



6月中級コースの様子

## 『夜カフェ』に医師や高校生ら21名がご来店

今年度第1回目のオレンジカフェ『結び場』が5月9日にオープンし、7名の方がご来店されました。はじめに、倶知安警察署生活安全課鈴木係長から「認知症高齢者の実状」と題して、倶知安警察署での行方不明者受理件数や実際に発生した実例などの話の他、動画視聴、参加者同士の交流が行われました。

また、6月26日には、日中お時間の都合がつかない方にもご来店していただけるようオレンジカフェの开店時間を午後6時半とした第2回目のオレンジカフェを『夜カフェ』としてオープンし、高校生を含めた21名の方がご来店されました。

この『夜カフェ』には、倶知安厚生病院精神科医の高田医師、前回に引き続き倶知安警察署生活安全課鈴木係長からそれぞれお話しがありました。

日中の時間帯ではなかなかご来店される事が難しいお二方からの貴重なお話しを聞く事ができ、大変有意義な『夜カフェ』となりました。



『結び場』の様子



『夜カフェ』の様子

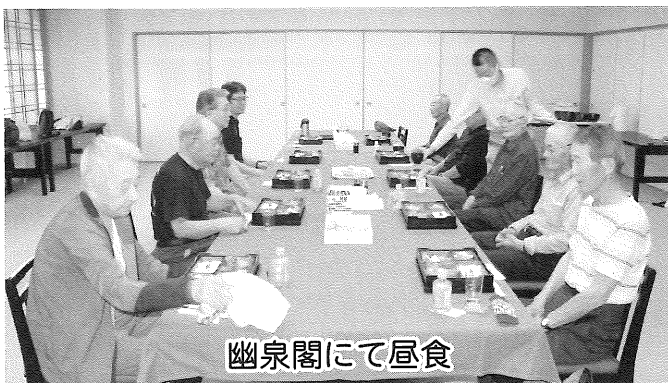


## 粋な男旅in蘭越&ニセコ

昨年度に開催しました『男だけの集い!』の名称を新たに『粋な男前の会』として、第1回目を4月10日、第2回目を6月27日に開催しました。

第1回目は、9名の男性が参加され、「ボッチャ」と「茶話会」を行いました。「ボッチャ」では、初めてされる方が数名おりましたが、慣れてくると同じチームの方と戦略をたてながら行う方もおりました。また、「茶話会」では、今後の会の内容について話し合い、色々なことをやりたいと意見も出される等、有意義な会になりました。

第2回目は、7名の男性が参加され、初の外出企画として、蘭越町の幽泉閣、ニセコ町の第2有島ダチョウ牧場、道の駅ニセコビュープラザに行ってきました。幽泉閣では、日帰り入浴で体の芯まで温まった後に昼食を召し上がり、次に第2有島ダチョウ牧場では、普段なかなか間近で見れないダチョウにもふれあう等、粋な男旅として楽しむことができました。



幽泉閣にて昼食



第2有島ダチョウ牧場見学

## 社交ダンスでみんな笑顔に

今年度第1回目の『チョコっとの会』を4月3日、2回目を6月12日に開催しました。

1回目は、23名が参加され、「ボッチャ」を行いました。「ボッチャ」をされた事がない参加者が多く、細かなルールについては審判の主導で進行し、徐々に慣れてくると、どうすれば何点入るか等他の参加者と一緒に考えながら楽しまれておりました。

2回目は、20名が参加され、倶知安警察署生活安全係鈴木係長が講師となって、『みんなのできるダンス』と題して、社交ダンスの基本的なルンバのステップを行いました。また、ダンスの後には防犯講話として、特殊詐欺の話があり、皆さん真剣に聞き入っておりました。



1回目の様子



2回目の様子



## 令和5年度 社会福祉法人俱知安町社会福祉協議会 事業報告

### ◀ 福祉推進振興事業 ▶

#### □地域福祉活動の情報発信

5月、8月、10月、1月と広報誌『社協の窓』を4回発行した他、『インスタグラム』を活用して地域福祉活動の情報発信に取り組みました。

#### □罹災見舞金の支給

火災及び風水害等の自然災害で住居を失った被災者（世帯主）に対し、罹災見舞金の交付窓口となりました。【令和5年度 支給件数1件】

#### □対象を限定しないあらゆる相談への対応（総合相談）

日常生活の様々な場面において生じる悩みごと等の相談を受け付け、相談者が抱える問題の整理、助言やその内容に応じた関係機関の相談窓口や制度等の説明、福祉サービス等の紹介等、関係機関との連携により問題解決へ導くよう努めました。【令和5年度 相談受付数19件】

#### □歳末物資配分並びに歳末見舞金の給付

低所得者世帯（生活困窮世帯）の方を対象に町民の皆様から寄贈を受けた委託物品を配分しました。また、各地区の民生委員と連携して一般困窮世帯（7世帯）、長期入院療養者（6名）、被災者世帯（1世帯）に対して歳末見舞金を給付しました。

#### □手話奉仕員養成講座・基礎課程Ⅱ（町委託事業）

意思疎通を図る事に支障がある障がい者の円滑な日常生活及び積極的な社会参加を助長することを目的として、俱知安町から委託を受け、実施しました。【受講者数8名（うち修了証発行者6名）】

#### □日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業）

高齢や障がい（知的障がい、精神障がい）により日常生活の判断能力に不安を感じている方に対し、福祉サービスの利用手続きや日常的な金銭管理、年金証書等の大切な書類の預かり等の支援を行いました。

### ◀ 住民組織活動事業 ▶

#### □福祉のまちづくりの推進

（1）地域福祉活動推進等の普及事業として、地域福祉組織地区として10カ所の地域コミュニティ協議会を指定し、活動費を交付しました。

（2）地域福祉活動推進等の普及事業として、46カ所の町内会・自治会・連合会に地域福祉活動推進普及助成金を交付しました。

#### □俱知安町社会福祉大会の実施

自然災害について防災意識を高め、地域住民が主体的に活動できる「防災」をテーマとして学び、希薄化した地域における人間関係の再構築と地域の絆について考え、「ともに支え合う、安心、安全な福祉のまちづくり」を当事者である地域住民が作り上げていくことを目的とした第2回俱知安町社会福祉大会を9月30日に開催し、顕彰事業や講演会、各種実演や展示を行いました。【参加者数 約160人】

### ◀ 心配ごと相談事業 ▶

#### □心配ごと相談所の開設

毎週木曜日（祝祭日を除く）の午後から民生委員児童委員協議会から選任された常任相談員8名により開設しました。また、各地区民生委員の方には地域住民の日常的な相談先として、様々な相談に応じていただきました。

### ◀ 愛情金庫貸付事業 ▶

低所得者世帯で不時の出費により生計の維持が困難となった方を対象に、生活のために必要な応急資金の貸付並びに貸付世帯へ生活安定のための相談、助言及び償還指導を担当地区民生委員と協働で行いました。（令和5年度相談受付件数 29件 866,000円）

### ◀ 赤い羽根共同募金運動 ▶

社福）北海道共同募金会、俱知安町共同募金委員会と共に10月1日から12月31日まで赤い羽根共同募金運動、12月1日から31日まで歳末たすけあい運動に参画し、民間の社会福祉活動を支援する共同募金運動に取り組みました。

### ◀ 慶弔事業 ▶

#### □出生祝の贈呈

子どもの誕生を祝い、出生届の際に町を通じて町内商店からの預託商品券を贈呈しました。

#### □弔意

不幸にも亡くなられた故人並びに遺族へ町内葬儀社を通じて灯籠を供え、蠟燭並びに弔電を供し、弔意を表させていただきます。（79通の弔電、弔意）

## 《 在宅福祉事業 》

- 給食サービス事業  
障がいのある方や高齢者の一人暮らし及び夫婦世帯を対象として、火曜日と金曜日の週2回、お弁当を配食し、孤立間の解消と健康保持、安否確認をボランティアの協力により実施しました。  
【実施回数 96回 配食数 2,468食】
- 福祉有償運送事業（移送サービス事業）  
公共交通機関を利用する事が困難な障がい者、要介護高齢者等で他に移送手段を持たない場合における通院等の外出の利便を図りました。  
【実施回数 延2,228回 うち町外 32回】※訪問介護事業における利用者の通院等の移送含む
- 生活寄り添いサービス事業  
本会が実施している事業（介護保険サービス、軽度生活援助事業、高齢者等訪問サービス事業、老人デイサービス事業及び給食サービス事業）を利用されている方に対し、介護保険制度外のサービスを提供しました。【利用者数24名 延利用者数33名】
- 福祉機器の貸与事業  
要介護者とその家族の在宅生活を支えるため、在宅介護用品の無料貸出を行いました。
- 四季彩サロンの開催  
各地域のふれあいサロン利用者を対象にフレイル予防への取り組みや地域を拠点とした住民同士による楽しい仲間づくり活動の推進等を目的とした『四季彩サロン』を4回開催しました。【延参加者数 173名】
- いただきますの会の開催  
集まった方と一緒に食事をする事による孤独感や閉じこもりの解消、健康維持や支え合いの輪を広げる事を目的に『いただきますの会』を2回開催しました。【延参加者数 39名】
- 『オレンジカフェ』（認知症カフェ）の運営  
認知症の方やその家族が地域の人や専門職と相互に情報を共有しながら介護者の負担軽減を図り、お互いを理解し合う事を目的に『オレンジカフェ』を5回開店し、運営を行いました。【延参加者数 58名】
- 『チョコっとの会』の開催  
サロン参加者や一般高齢者を対象に「気軽に」「無理なく」「チョコっと」集まり、運動できる居場所を開設して介護予防活動の拡大を図る事を目的とした『チョコっとの会』を7回開催しました。  
【延参加者数 160名】
- 『男だけの集い！』の開催（コミュニケーション力の向上）  
一般高齢者の男性のみを対象に悩みや不安等専門職も交えながら気兼ねなく話ができる場を提供し、他者との繋がりや交流を図る事を目的とした『男だけの集い！』を開催しました。【延参加者数 11名】
- 転倒予防教室『キープフィット』の開催  
介護保険サービス等を利用されていない65歳以上の方を対象に筋力や運動機能の維持向上等健康を保つ事を目的に外部講師（理学療法士）を招き、転倒予防教室『キープフィット』を12回開催しました。  
【延参加者数 402名 修了証発行者数 33名】
- 地域サロンの支援  
地域サロンへ出向き、各種講話や健康増進、参加者同士の交流等サロン活動の推進を目的に支援を行いました。
- ボランティアセンター事業  
(1) ボランティア団体の活動活性化を図るとともに、各ボランティア団体が自発的に活動を行う事ができる環境づくりと育成に努めました。（15団体登録）  
(2) ボランティア協力校を指定し、1校につき50,000円を交付しました。（小学校3校、中学校1校）

## 《 俱知安町老人デイサービスセンター事業 》

- 通所型介護予防事業  
要支援、予防事業対象及び要介護状態に陥る可能性の高い特定高齢者に対し、介護の必要な状態にならないよう各利用者間との交流を持つ機会を設け、介護予防サービスを提供しました。
- 指定通所介護及び第1号通所事業（通所介護相当サービス）  
要支援、予防事業対象及び要介護の認定を受け、通所介護を利用する方を対象に家庭において自立した生活が送られるようサービスを提供しました。
- 運動器機能向上訓練の実施  
要支援及び事業対象者の方を対象に取り組みました。【実施対象者 13名】
- 交流・参加事業の実施  
利用者が四季折々の行事に参加し、楽しい一時を感じる事で心身のリフレッシュを促し、生活の活性化につながる事業を実施しました。

## 《 ヘルパーステーション事業 》

- 軽度生活支援事業（町委託事業）  
介護保険サービスを利用されない方が軽度な支援を要する高齢者を対象に安否確認、孤立感の解消を図り介護予防に努め、利用者の自立と安定した生活の継続のため、実施しました。【登録18世帯 18名】
- 高齢者等訪問サービス事業（町委託事業）  
概ね65歳以上で介護保険のサービスを利用されない高齢者、障がい者の世帯を対象に定期的に訪問して健康や生活における相談助言を図りました。【登録3世帯 3名】
- 移動支援事業（町委託事業）（※令和5年7月から委託）  
屋外での移動が困難な障がい（児）者を対象に社会参加のための外出の際の移動支援を行いました。  
【利用者数 31名 延利用者数 89名】
- 指定居宅サービス訪問介護、介護予防及び日常生活支援総合事業（介護保険法）  
介護保険制度による要介護認定を受けた方を対象に生活全般にわたる援助を行うとともに介護予防により自立を促進するよう努めました。【延利用回数 2,448回】
- 指定障がい福祉サービス事業（障害者総合支援法）  
障がい者総合支援法による身体障がい者に対し、家事や身体介護のサービスの提供と相談、助言、その他生活全般に渡る居宅介護サービスを提供し、自立した生活の安定と援護に努めました。  
【登録2世帯 2名】

# 令和5年度 社会福祉法人倶知安町社会福祉協議会 決算書

法人合計 資産収支計算書 自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日 (単位:円)

項目		予算	決算額	差異	
事業活動による収入	会費収入	2,566,000	2,692,500	-126,500	
	寄附金収入	28,550,000	28,623,945	-73,945	
	経常経費補助金収入	49,409,000	49,321,951	87,049	
	受託金収入	28,400,000	28,606,230	-206,230	
	貸付事業収入	3,000,000	523,000	2,477,000	
	事業収入	2,027,000	2,946,518	-919,518	
	介護保険事業収入	14,822,000	15,848,634	-1,026,634	
	障害者福祉サービス等事業収入	150,000	160,380	-10,380	
	受取利息配当金収入	14,000	73,273	-59,273	
	その他の収入	50,000	1,234,710	-1,184,710	
	事業活動収入計(1)	128,988,000	130,031,141	-1,043,141	
	事業活動による支出	人件費支出	82,422,000	82,068,207	353,793
		事業費支出	8,055,000	6,822,531	1,232,469
		事務費支出	14,934,000	13,452,782	1,481,218
貸付事業支出		3,000,000	666,000	2,334,000	
共同募金配分金事業費		587,000	587,000	0	
助成金支出		2,948,000	1,794,426	1,153,574	
支払利息支出		214,000	213,206	794	
その他の支出		0	18,830	-18,830	
事業活動支出計(2)		112,160,000	105,622,982	6,537,018	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		16,828,000	24,408,159	-7,580,159	
固定資産取得支出	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	固定資産取得支出	4,726,000	4,620,610	105,390	
	ファイナンス・リース債務の返済支出	1,110,000	1,109,074	926	
	施設整備等支出計(5)	5,836,000	5,729,684	106,316	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-5,836,000	-5,729,684	-106,316		
その他の活動による収入	基金積立資産取崩収入	7,014,000	16,822,000	-9,808,000	
	積立資産取崩収入	995,000	1,355,400	-360,400	
	その他の活動による収入	0	18,830	-18,830	
	その他の活動収入計(7)	8,009,000	18,196,230	-10,187,230	
	基金積立資産支出	28,589,000	38,661,637	-10,072,637	
	積立資産支出	1,561,000	1,806,756	-245,756	
	その他の活動による支出	2,776,000	3,638,370	-862,370	
その他の活動支出計(8)	32,926,000	44,106,763	-11,180,763		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-24,917,000	-25,910,533	993,533		
予備費支出(10)	140,000	0	140,000		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-14,065,000	-7,232,058	-6,832,942		
前期末支払資金残高(12)	30,177,000	30,183,503	-6,503		
当期末支払資金残高(11)+(12)	16,112,000	22,951,445	-6,839,445		

本会の決算書は、社会福祉法人会計基準に基づき、資金収支計算書、事業活動計算書、貸借対照表の計算書類と附属明細書、財産目録を作成しています。

この『社協の窓』では誌面の都合上、資金収支計算書と貸借対照表のみの掲載となっておりますが、その他の計算書類等は、本会ホームページに掲載している他、本会事務局にも置いておりますので、どなたでもご覧いただくことが可能となっております。

法人合計 貸借対照表 令和6年3月31日 現在 (単位:円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
<b>【流動資産】</b>	27,420,167	33,981,239	-6,561,072	<b>【流動負債】</b>	10,031,730	9,519,780	511,950
現金預金	20,192,703	30,378,696	-10,185,993	事業未払金	4,468,722	3,797,736	670,986
事業未収金	7,227,464	3,602,543	3,624,921	その他の未払金	0	0	0
未収金	0	0	0	1年以内返済予定リース債務	547,089	1,109,074	-561,985
未収補助金	0	0	0	預り金	0	0	0
未収収益	0	0	0	職員預り金	0	0	0
前払費用	0	0	0	借入金	0	0	0
短期貸付金	0	0	0	賞与引当金	5,015,919	4,612,970	402,949
仮払金	0	0	0				
徴収不能引当金	0	0	0				
<b>【固定資産】</b>	129,564,115	100,851,982	28,712,133	<b>【固定負債】</b>	52,337,461	48,813,654	3,523,807
(基本財産)	1,000,000	1,000,000	0	リース債務	618,945	1,166,034	-547,089
定期預金	1,000,000	1,000,000	0	退職給付引当金	51,718,516	47,647,620	4,070,896
(その他固定資産)	128,564,115	99,851,982	28,712,133	<b>負債の部合計</b>	<b>62,369,191</b>	<b>58,333,434</b>	<b>4,035,757</b>
建物	1,182,667	396,139	786,528				
構築物	0	0	0	<b>純資産の部</b>			
機械及び装置	0	0	0	【基本金】	1,000,000	1,000,000	0
車輛運搬具	2,646,318	348,566	2,297,752	【基金】	0	0	0
器具及び備品	3,022,821	2,563,699	459,122	基金	0	0	0
有形リース資産	981,936	1,987,738	-1,005,802	【国庫補助金等特別積立金】	1,895	3,785	-1,890
ソフトウェア	121,000	0	121,000	【その他の積立金】	70,916,396	49,076,748	21,839,648
投資有価証券	0	0	0	福祉基金積立金	67,879,857	46,040,220	21,839,637
長期貸付金	0	0	0	人件費積立金	0	0	0
貸付事業等貸付金	1,011,000	868,000	143,000	修繕積立金	0	0	0
退職手当積立基金預け金	32,473,560	28,854,020	3,619,540	備品等購入積立金	0	0	0
退職給付引当資産	19,244,956	18,793,600	451,356	退職共済積立金	0	0	0
福祉基金積立資産	67,879,857	46,040,220	21,839,637	愛情金庫積立金	3,036,539	3,036,528	11
人件費積立資産	0	0	0	その他の積立金	0	0	0
修繕積立資産	0	0	0	【次期繰越活動増減差額】	22,696,800	26,419,254	-3,722,454
備品等購入積立資産	0	0	0	(うち当期活動増減差額)	18,117,194	-7,646,446	25,763,640
その他の積立資産	0	0	0				
<b>資産の部合計</b>	<b>156,984,282</b>	<b>134,833,221</b>	<b>22,151,061</b>	<b>純資産の部合計</b>	<b>94,615,091</b>	<b>76,499,787</b>	<b>18,115,304</b>
				<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>156,984,282</b>	<b>134,833,221</b>	<b>22,151,061</b>

脚注: 減価償却累計額 24,076,222円

今回掲載したものの以外の財務諸表については、本会のホームページ (<http://www.protech-web.co.jp/homepage/kutchan-syakyo/index.html>) に掲載しております。



## 地域のサロン、老人クラブへ訪問しています

本会の転倒予防教室『キープフィット』の講師を務めていただいている理学療法士の加藤葉月先生が各地域サロン・老人クラブを対象に、フレイル予防の運動等や健康増進や参加者同士の交流を目的に今年度から訪問しています。

第1回目は4月16日に東栄会ふれあいサロン、琴和ひまわり会に訪問し、第2回目は6月14日に旭一親睦会、六郷ふれあいサロンに訪問させていただきました。

講師から「認知症にならないために」等といった内容のお話や手と頭を使った認知症予防の運動、トレーニング道具のセラバンド（ゴムバンド）を使い、身体を動かすことで介護予防につなげる運動等を行っております。参加者からは講話と運動のバランスがよく、また時間も1時間と集中してできたので大変有意義だったとの声もいただいております。

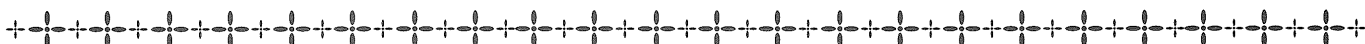
是非とも訪問して欲しいと言った希望がありましたら、倶知安町社会福祉協議会（TEL 22-4150）までお気軽にご連絡ください。



六郷ふれあいサロンの様子



琴和ひまわり会の様子



## 和気あいあいと楽しく手話を学んでいます

5月7日に倶知安町手話奉仕員養成講座入門課程の開講式を行いました。今回の入門課程の受講者は、12名（男性3名、女性9名）で、開講にあたり倶知安町長、倶知安手話サークル会長からご挨拶をいただいた後、早速第1回目の講座が行われました。最初は物静かな雰囲気での講座でしたが、その後は回を重ねるごとに緊張感も解れて講師の先生とも和気あいあいとした雰囲気で楽しく講座を受講しています。

なお、この入門課程は、10月29日までの日程で全25回開催されます。





## 2024年度 寄付金付きピンバッジ完成



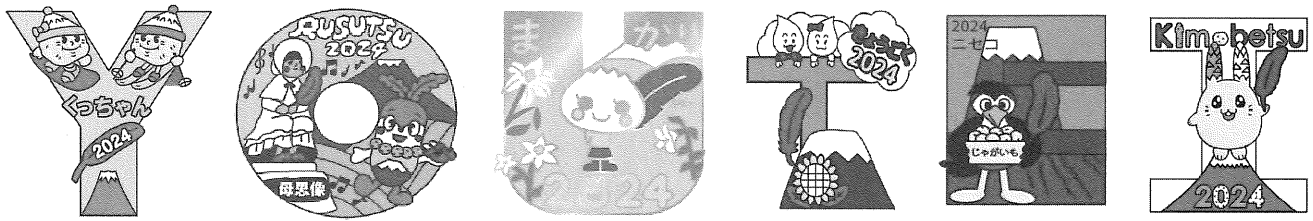
倶知安町共同募金委員会では、独自でデザインをした倶知安町限定の2024年度寄付金付きピンバッジが完成しました。

500円の募金でピンバッジを1個お渡しします。500円の募金のうち、製作費を差し引いた金額が倶知安町共同募金委員会への赤い羽根共同募金となり、倶知安町内で地域福祉活動を行う団体、施設へ助成を行います。

なお、ピンバッジは、数量限定で『くっちゃんまの駅ぷらっと』様（北1条西2丁目）、『倶知安町共同募金委員会』（北3条東4丁目 倶知安町保健福祉会館内）にて取り扱っていますので、お気軽にお立ち寄りください。

寄付金付きピンバッジにつきまして、皆さまの心温まるご理解とご協力をお願いいたします。

また、今年で5年目となる羊蹄山ろく6ヵ町村の共同募金委員会でのピンバッジコラボレーション企画、それぞれ1個500円で6個集めると『YOU TE I』となりますので、こちらも併せてご協力をお願いいたします。



## ご寄付ありがとうございます

ご寄付は、それぞれの意志により、恵まれない人や努力しながらも暮らしに困る人々のため、また、地域福祉の発展向上のため活用されます。

- 社会福祉事業資金は、各種社会福祉事業の実施、運営のために活用させていただきます。
- ボランティアセンターへのご寄付は、次のようになっています。
  - ・指定寄付…福祉施設や団体等への使用目的を指定するご寄付は本会でもお受けしています。本会が責任をもって指定された施設・団体等へお届けいたします。
  - ・物 品…まだ使える衣類(洗濯済みのもの)や食器・家電などの日用品は、努力しながらも恵まれない方々に配分しています。年末に行っている歳末物資配分でも活用しています。

金銭のご寄付には、「寄付金控除」が受けられる領収書を発行し、金銭・物品ともに御礼状を出させていただきます。

次の方々よりご寄付をいただきました。皆様の温かいご篤志に対して厚くお礼申し上げます。

(令和6年4月より令和6年6月まで・敬称略)

佐藤 文男	福井 昇	金井 貞子	小林 儀輝	小林 義昭	瀧上 務
榎 正美	佐々木英勝	寺戸 陽子	齋藤 初枝	清都 ミヤ	菅原フジエ
中田 創	小林多津子	山本 英秋	妹尾美千代	宮本 美紀	山岸 久二
森山 朋子	久保 修治	高橋 晴夫			

ボランティアセンターへご寄付ありがとうございます。(敬称略)

### ◎物 品

坪田 礼子 タオル 105枚  
匿名 衣 類 1袋

### ◎指定寄付

山岸 久二  
(倶知安幼稚園、めぐみ幼稚園、倶知安町共同募金委員会へ)  
榎 正美(北部長寿会へ)

◎社会福祉の推進を図るため、ご寄付をいただいた方の氏名を掲載させていただいております。掲載を希望されない場合はあらかじめお申出下さい。